

令和04年度日進市事務事業評価シート

大事業名		母子等生活支援事業		コード		01020100-0201		
中事業名		母子等生活支援事業		計画区分		①②③		
担当部等		こども未来部		担当課等		子育て支援課		
総合計画		コード	名 称	予算科目	コード	名 称		
	基本目標	01	健やかに暮らす		会計	1	一般会計	
	基本施策	02	子育て・子育て支援		款	03	民生費	
	主要施策	01	子育て家庭に対する支援		項	02	児童福祉費	
					目	02	児童措置費	
					大	02	母子等生活支援事業	
					中	01	母子等生活支援事業	
	根拠法令・条例等		母子及び父子並びに寡婦福祉法					
基本計画等								

1 事業概要「PLAN（計画）」

事務事業の概要	母子自立支援員による就労等相談、県指定職業能力開発講座受講の場合に自立支援給付金支給及び資格取得のため1年以上の養成機関で修業する場合に高等職業訓練促進給付金の支給、中学生対象に学習習慣の定着、学力向上を目的とした学習支援事業の実施、学び直しを支援し、より良い条件での就職につなげるための高等学校卒業程度認定試験合格支援事業を実施。また、児童の福祉に欠ける場合に児童等が入所できる等の支援策を整えている。						
対象	ひとり親家庭等の子ども及び母子家庭の母、父子家庭の父並びに寡婦						
意図（目的）	経済的自立、就職に有利な資格取得、生活の安定並びに貧困の連鎖の防止を図る。						
手段	就労等相談の実施、自立支援給付金支給・高等職業訓練促進給付金や高等学校卒業程度認定試験合格支援給付金の支給、助産施設や母子生活支援施設への入所						

2 実施結果「DO（実施）」

事業費（千円）			R2予算額	R2決算額	R3予算額	R3決算額	R4予算額	R4決算額	R5予算額
			15,400	12,297	16,946	13,145	18,840	17,248	22,289
財源内訳	特定財源	国庫支出金	3,740	881	5,339	4,692	5,675	4,645	6,754
		県支出金	6,256	347	6,497	6,668	8,326	7,654	9,838
		地方債	0	0	0	0	0	0	0
		その他	35	0	0	0	0	14	0
	一般財源		5,369	11,069	5,110	1,785	4,839	4,935	5,697
	人件費	正規職員	業務量		0.00 人		0.00 人		0.35 人
人件費				0.00		0.00		2,267.00	0.00
会計年度任用職員		業務量		0.00 人		0.00 人		0.00 人	0.00 人
		人件費		0.00		0.00		0.00	0.00
総事業費（千円）				12,297		13,145		19,515	0

令和04年度日進市事務事業評価シート

○令和 4年度に記載した具体的な改善内容

令和 4年度に 実施する具体的な 改善内容	子どもの学習・生活支援事業の拡充を検討する。
今後 (1～3年以内) 実施可能な 改善内容	ひとり親家庭等貧困、自立に向けた支援の継続と拡充は必須であるため、母子父子自立支援員の研修会等への参加を積極的に行い更なる資質向上を図っていく。
令和 4年度に 取り組んだこと	子どもの学習・生活支援事業の拡充を検討するにあたり、対象者にアンケート調査を実施すると共に委託業者等にヒアリングを実施した。
成果	次年度から中学生に加え小学4年生～6年生も対象とすることとし、プロポーザルによる事業者決定や要綱等の整備を実施した。
課題	今後、小学校高学年の児童を対象にしたことによる事業の効果を検証する必要がある。

3 事業の分析「CHECK（評価）」

評価結果	B	現状のまま継続	前年度評価結果	B
評価の理由	国や県の方針のもと実施している事業であり、ひとり親家庭等の自立支援のために有効な事業であるため。			

4 今後の方向性「ACTION（改善）」

令和 5年度に 実施する具体的な 改善内容		子どもの学習・生活支援事業の拡充による効果を検証し、今後の事業運営について委託事業者も含めて検討する。			
今後の 方向性	成果	○拡充	●維持	○縮小	○休廃止
	コスト投入	○拡大	●維持	○縮小	○皆減
今後 (1～3年以内) 実施可能な 改善内容		ひとり親家庭等の貧困の解消及び自立支援には継続的な相談支援が必須となる。 年々、相談内容も多岐にわたり複雑化してきている現状があるため、新任の母子父子自立支援員の資質向上を図っていく。			

【アウトプット指標】

指標名	相談件数					単位	件
指標データ	R2年度		R3年度		R4年度		R5年度
	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標
	150.00	174.00	200.00	70.00	150.00	81.00	100.00

【アウトカム指標】

指標名	コーディネート率（母子父子自立支援員の関わりが終了した相談の割合）					単位	%
指標データ	R2年度		R3年度		R4年度		R5年度
	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標
	100.00	98.30	100.00	87.10	100.00	76.50	100.00
式	当該年度に完結した件数／相談件数						
指標の狙い	相談内容にどれだけ対応できたかを指標とする。自立支援に伴い、相談から完結まで長期にわたる事が多くなるが、できる限り短い期間で自立につなげる。						

令和04年度日進市事務事業評価シート

大事業名		医療的ケア児支援事業		コード	01040200-0801	
中事業名		医療的ケア児支援事業		計画区分	①③	
担当部等		こども未来部		担当課等	子育て支援課	
総合計画		コード	名 称		コード	名 称
	基本目標	01	健やかに暮らす	会計	1	一般会計
	基本施策	04	障害者・障害児福祉	款	03	民生費
	主要施策	02	療育や特別支援教育の充実	項	02	児童福祉費
				目	01	児童福祉総務費
				大	08	医療的ケア児支援事業
				中	01	医療的ケア児支援事業
根拠法令・条例等		医療的ケア児及びその家族に対する支援に関する法律				
基本計画等		障害児福祉計画				

1 事業概要「PLAN（計画）」

事務事業の概要	医療的ケア児が医療的ケア児でない児童と共に教育を受けられるよう最大限に配慮しつつ適切な支援を行う。
対象	医療的ケア児及びその家族
意図（目的）	医療的ケア児及びその家族がその居住する地域にかかわらず、等しく適切な支援を受けられるようにする。
手段	医療的ケア児の生活の場における看護師等の配置 等

2 実施結果「DO（実施）」

事業費（千円）			R2予算額	R2決算額	R3予算額	R3決算額	R4予算額	R4決算額	R5予算額
			0	0	0	0	2,387	478	5,496
財源内訳	特定財源	国庫支出金	0	0	0	0	1,193	0	2,322
		県支出金	0	0	0	0	596	0	738
		地方債	0	0	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源		0	0	0	0	598	478	2,436
人件費	正規職員	業務量		0.00 人		0.00 人		0.15 人	0.00 人
		人件費		0.00		0.00		972.00	0.00
	会計年度任用職員	業務量		0.00 人		0.00 人		0.00 人	0.00 人
		人件費		0.00		0.00		0.00	0.00
総事業費（千円）				0		0		1,450	0

令和04年度日進市事務事業評価シート

○令和 4年度に記載した具体的な改善内容

令和 4年度に 実施する具体的な 改善内容	
今後 (1～3年以内) 実施可能な 改善内容	
令和 4年度に 取り組んだこと	市内在住の医療的ケア児に対し、訪問看護事業所等から派遣される看護師等が、学校において医療的ケアを実施した。
成果	医療的ケア児が在籍する学校に看護師を派遣し、医療的ケアを行うことにより、当該児童が学校に通うことを可能にし、当該児童の健やかな成長を図るとともに、保護者の負担を軽減することができた。
課題	医療的ケア児の保護者が訪問看護の利用日等について学校や訪問看護事業所と連絡調整する必要があるため、スムーズに連絡調整できる体制を整える必要がある。

3 事業の分析「CHECK（評価）」

評価結果	B	現状のまま継続	前年度評価結果	
評価の理由	学校に通うために医療的ケアを必要としている児童に対し、地方公共団体の責務として、保育所、学校等に対する支援が求められているため。			

4 今後の方向性「ACTION（改善）」

令和 5年度に 実施する具体的な 改善内容		医療的ケア児の保護者と学校、訪問看護事業所がスムーズに連絡調整できるようにするため、学校における訪問看護の利用開始前に保護者や学校と打ち合わせを実施する。			
今後の 方向性	成果	○拡充	●維持	○縮小	○休廃止
	コスト投入	○拡大	●維持	○縮小	○皆減
今後 (1～3年以内) 実施可能な 改善内容		学校等に通う医療的ケア児が、医療的ケア児でない児童と共に教育を受けられるよう、医療的ケア児の把握に努めるとともに、必要な児童が学校等における訪問看護を利用できるよう、制度の周知を行う。			

【アウトプット指標】

指標名	学校等における訪問看護の利用児数					単位	人
指標データ	R2年度		R3年度		R4年度		R5年度
	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標
					1.00	1.00	1.00

【アウトカム指標】

指標名	利用希望回数の充足率					単位	%
指標データ	R2年度		R3年度		R4年度		R5年度
	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標
					100.00	59.74	100.00
式	学校等における訪問看護実施回数／利用希望回数						
指標の狙い	利用希望日（登校日）に訪問看護を利用できることで、保護者の学校への付き添いが不要となり、当該児童の健やかな成長を図るとともに、保護者の負担を軽減することができているといえる。						

令和04年度日進市事務事業評価シート

【アウトプット指標2】

指標名	学校等における訪問看護の実施日数						単位	日
指標データ	R2年度		R3年度		R4年度		R5年度	
	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	
					138.00	46.00	138.00	